

1 月 ・ 2 月 の 催 し 物

紙の博物館

☎ 893-0886

●開館時間 9:00～17:00
●休館日 毎週月曜日
(但し、祝日は開館し翌日休館)

■年々年始の開館について■

1月1日(水)まで 休館
1月2日(木)・3日(金) 開館
1月4日(土) 休館
1月5日(日)～ 通常どおり

○おかえり「いの」へ
・ようこそ「いの」へ
1月2日(木)～2月2日(日)
「いの町和紙ちぎり絵サークル」と
「高知を描く会」が「いの町」を
テーマに描いた作品を展示します。
ふるさとに見なれた町並みや美し
い自然の景観をお楽しみください。

◇第29回土佐和紙書き初め作品展
1月26日(日)～2月2日(日)
高知県手すき和紙協同組合が主

催する「第29回土佐和紙書き初め
大会」に参加した小中学生の作品
を展示します。

◇第7回全国土佐和紙はがき絵展
2月9日(日)～3月30日(日)
土佐和紙はがきに描かれた作品を
全国から募集し、全応募作品を展
示いたします。

◇虹彩の会 色鉛筆画作品展
2月12日(水)～2月23日(日)
虹彩の会会員が、色鉛筆を重ね塗
りして描いた作品約40点を展示し
ます。

ギャラリー・コパ

☎ 893-1200

●開館時間 9:00～17:00

○初春の市
1月2日(木)～1月5日(日)
特選呉服いしはらの展示会です。

初春にふさわしい、伝統工芸の着
物や帯、華やかな和装小物など約
300点を展示販売します。

○新春 和布市
1月8日(水)～1月12日(日)
土佐市、浪漫堂の展示会です。人
気和布素材で手作りした、着心地
の良い生活着を中心に、帽子や
バッグ、アクセサリなど約300点を
展示販売します。

○古布からの贈り物
ほのぼの春まち展
1月21日(火)～1月27日(月)
佐川町、渡邊淳子さんの展示会で
す。うさぎの形や、ひな飾りなど、
日本女性の針仕事、ちりめんの細
工物、そのほか花の香袋やハギレ
など、約250点を展示販売します。



紙の博物館ご利用案内



▶入場料金

・一般 500円(400円)
・小中高生 100円(80円)
※紙漉き体験をされる方・10名以上
の団体入場者・紙の博物館ホーム
ページから割引券を印刷してご持
参いただいた方は()内の料金

が適用されます。そのほか、65歳以
上・障害者手帳1・2級所持者は証
明書提示で割引適用。(割引制度
の併用はできません。)

★お得な年間券★

購入したその日から1年間、何度
でも入館できる年間券1,500円を販
売中です!

▶実習室(紙漉き体験)

紙漉き体験実習料 420円
所要時間 約1時間

※10名以上の場合要予約

賞状(1枚)・色紙(2枚)・はがき(8
枚)・名刺(21枚)のいずれかを選
んで、漉くことができます。
また、毎月第1日曜日は、60cm×90

cmの大きな和紙を漉く「流し漉き」
の体験ができます。

▶販売コーナー

お買いものみで入場される場合
は入場料不要です。高知県手すき
和紙協同組合の販売所であるこの
コーナーでは、絵画用・版画用・書
道用・ちぎり絵用などの土佐和紙が
1枚からお買い求めいただけます。
また、はがき、一筆箋、名刺をはじめ
トイレットペーパーなどの実用的な
紙製品も各種取り揃えています。お
中元やお歳暮、内祝いなどのお遣
い物としてもご利用ください。(熨
斗・包装無料)



高知国際版画トリエンナーレ展あれこれ



■第2回高知国際版画トリエンナーレ展

1993年3月13日～4月18日を会期として「紙の博物館」で開
催されました。

第2回展の審査評では、「(第1回展と比較すると)参加国に
して16か国の増加、作家数にして296名の増加、作品数にして
770点の増加となっている。本展の存在が国際的に一層広く知
られ、その開催意義がより良く評価されたことの反映といって
良からう。」と評価されています。

また、入場者も13,075名と過去8回のトリエンナーレ展では、
最高の入場者となりました。

◇応募者総数: 1,452名 ◇応募作品総数: 3,774点
◇応募国(地域)数: 63 ◇入賞作品: 16点・入選作品: 173点

～第2回大賞作品～

作品名 ①蘇生の刻
ー白い朝・92-12-
作家名 小林 敬生
国名 日本
技法 木口木版



第9回作品応募期間: 2014年4月1日～4月30日
第9回展覧会: 2014年10月11日～11月30日

主催: 土佐和紙国際化実行委員会
(事務局: いの町紙の博物館内)